

令和4年度 小学校英語教育センター事業報告

1. 研究活動

○ 鳴門教育大学附属学校との共同研究

2014年度から2020年度にかけて行ってきた鳴門教育大学附属小・中学校との連携プロジェクト（小学校3年生から中学校3年生までの一貫した英語教育プログラムの開発）に関する報告書『小学校からの継続的かつ中学校での発展的英語教育プログラムの開発』を作成した。

○ ティームティーチングの支援映像の開発

小学校英語教育センターのウェブサイトのティームティーチングの支援映像コンテンツを継続して公開した。

2. 研 修

○ 令和4年度 小学校英語教育センターシンポジウムの実施

日 時：令和4年10月8日(土) 13時00分～16時55分

会 場：鳴門教育大学

テ ー マ：小学校外国語教育のこれからの考える一様な立場から一

参加人数：169名（会場参加：49名，web参加：120名）

内 容 等：本シンポジウムでは，文部科学省初等中等教育局 視学官 直山木綿子氏による基調講演（教育×小学校教育×外国語教育—不確実性の高い社会の中で問われる外国語教育の在り方—）につづき，徳島県教育委員会指導主事 寺田美喜氏，武知一誠氏，徳島県小学校教育研究会外国語部会会長 竹中章公氏及び鳴門教育大学附属小学校教諭 岡朋哉氏を加えて「学校教育の中で外国語教育に求められる役割—現状と課題—」をテーマに全体討論をおこなった。

○ 令和4年度 小学校英語教育センターポットラックセミナーの実施

日 時：令和4年8月20日(土) 13時10分～16時05分

会 場：鳴門教育大学

（対面形式による実施を予定していたが，新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し，オンライン形式に変更して行った。）

テ ー マ：見えてきた新しい外国語教育のカタチ

—新学習指導要領実施の成果と課題を踏まえて—

参加人数：34名

内 容 等：本学附属小学校の青山祥子先生，附属中学校の福池美佐先生，藤滝香織先生より鳴門教育大学附属小・中学校と本センターによる連携事業（小学校からの継続的かつ中学校での発展的英語教育プログラムの開発）（近年の取組を含む）に関する報告，宮崎市立西池小学校の岩切宏樹先生による実践報告（子どもが粘り強く言語活動を楽しむ授業をめざして）を発表いただいた。トー

クセッションでは、発表者ごとのグループに分かれ、外国語教育に関する意見や課題等を共有する機会をもった。

○ 令和4年度 第2回小学校英語教育センターポットラックセミナーの実施

日 時：令和5年1月21日(土) 13時10分～16時40分

会 場：鳴門教育大学

テ ー マ：問い直そう！指導と評価の在り方

参加人数：28名

内 容 等：小松島市南小松島小学校の牛田友香先生による実践報告（児童の学びを支援する評価を求めて）、岐阜県瑞浪市立瑞浪小学校の木股純子先生による実践報告（思考力・判断力・表現力を育む指導と評価の在り方）、そして文部科学省初等中等教育局視学官の直山木綿子先生方による実践報告に関する講評と講演（指導と評価の一体化とは）をいただいた。トークセッションでは、登壇者ごとのグループに分かれ、外国語教育に関する意見や課題等を共有する機会をもった。

3. 教育支援・交流

○ 小学校英語教育センター講師派遣事業の実施

（令和4年度小学校英語教育センター講師派遣等一覧参照）

徳島県を中心に、教育委員会・学校等の依頼にもとづき、派遣依頼件数78件、派遣講師人数延べ90人の出張研修等を行い、授業実践の提示や教員研修など各校・地域の要請に応じた内容を提供した。

○ 連携協力に関する協定に基づく外国語教育支援事業

教員研修や授業研究会等を通して、徳島県美馬市および佐那河内村の外国語教育（おもに小学校）の支援を行った。佐那河内村小学校における支援事業の実践内容については、本紀要に掲載されている（段本みのり・竹内陽子「児童の思いを引き出し、主体的にコミュニケーションを図る授業を目指して一言語活動を中心とした授業づくりとICTの活用を通して」）。

○ 小学校外国語教育における新学習指導要領の円滑な実施に向けた実践研究支援事業

「徳島県小学校教育研究会外国語部会研究大会」（令和5年11月開催）に向けて、指定校の石井町藍畑小学校の外国語教育に関する実践研究を支援し、指導案検討会や授業研究会において指導・助言などを行った。

○ 鳴門市小中高連携外国語教育研究委員会

本センター教員が、鳴門市小中高連携外国語教育研究委員会委員に委嘱され、外国語教育に関する指導助言を行った。

4. 鳴門教育大学附属学校の授業支援

附属小学校および中学校における英語教育プロジェクトを推進すべく、各校に研究補佐員1名を配置した。

5. ネットワークづくり・広報

○ 鳴門教育大学 小学校英語教育センター紀要 第13号の発行

令和3年度の第12号に続いて、鳴門教育大学 小学校英語教育センター紀要 第13号を発行した。

○ 小学校英語教育センターウェブサイトの運営

小学校英語教育センターのウェブサイトを継続的に運営し、本センターの研究活動や地域支援に関する情報を発信した。ホームページを刷新するとともに、チャンツの音声教材を作成し、本ウェブサイトより閲覧・使用ができるようにした。

○ ニュースレターの発行

小学校英語教育センターの研究活動や地域支援等を報告・案内するために、ニュースレターを2回発行した。

○ Kids English Library (KEL) キッズ・イングリッシュ・ライブラリーの運営

鳴門教育大学附属図書館と連携し、同館内の児童図書室のKids English Library (KEL)において、絵本の閲覧・貸出等のサービスを行った。

6. 学内支援

○ 鳴門教育大学学校教育学部 教職共通科目「初等英語科教育論」「初等英語」の担当

鳴門教育大学・英語科教育コースを開設責任とする学部教育課程の「初等英語科教育論(旧・小学校英語教育論)」と「初等英語」を本センターの教員が担当した。